社労士試験 『一発合格の秘訣』

一発合格するには

しっかりと目標を持つ！
※何のために勉強するか

※絶対に合格するぞ！
と強い信念を持つこと

くじけそうになったら
今の気持ちを思い出すこと

仕事と勉強の両立を
図るために

- 効率的に学習すること
- しっかりと学習計画を作る

平日の学習計画
週末の学習計画

※夢を諦めない！

効率よく学習する

講義を聴く前にテキストを一度読む

↓

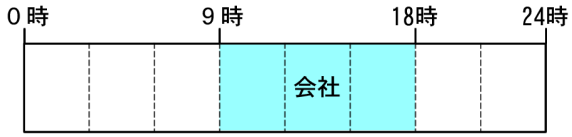
わからない・疑問に思う箇所を
ピックアップする

↓

そこを中心に講義を聴き、講義の中で
納得をしていく

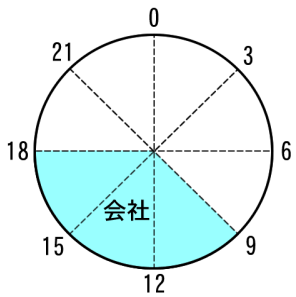
学習計画表

平日

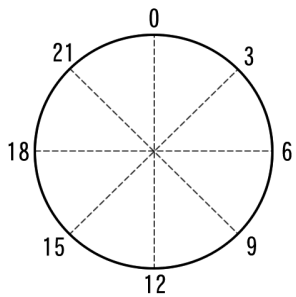


週末

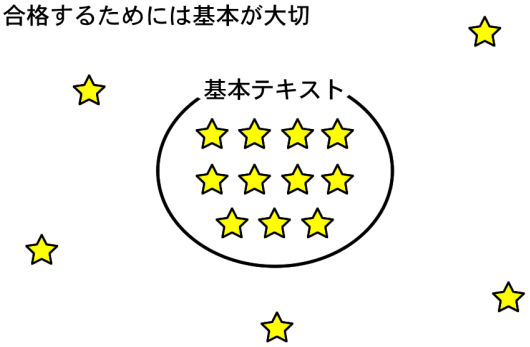
平日



週末

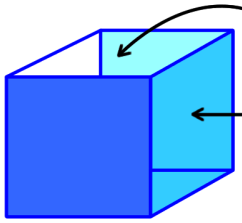


合格するためには基本が大切



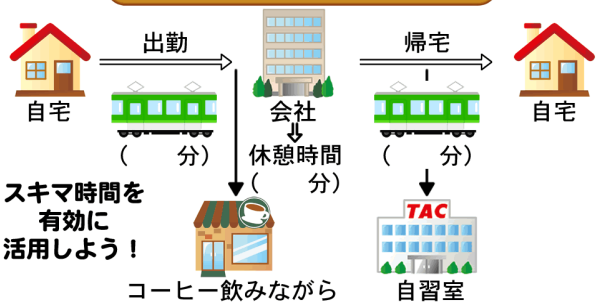
合格するには、テキストの
丸暗記だけではダメ！

問題は立体的に出題される



問題は色々な
角度から
出題される

資格を取れば人生が変わる!!
夢を諦めるな!!



**スキマ時間を
有効に
活用しよう！**

労働基準法　39条1項

雇入れの日から６箇月間継続勤務し
全労働日の８割以上出勤した場合

⇩

10日間の有給休暇を付与する

問題

全労働日の７割以上出勤した者には～

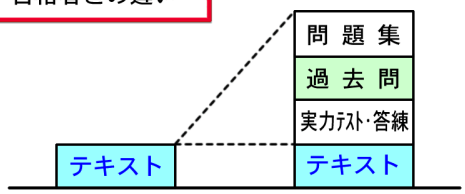
「８割」

問題

18歳未満の者が雇入れから６箇月継続勤務し全労働日の８割以上出勤した場合の有給休暇の日数は、使用者が労働基準監督署長の許可を受けた場合は８日間でよい

こんな規定なし

合格者との違い



基本的な知識は変わらない

効率よく学習するには学習順は重要

ＴＡＣのカリキュラム

労基	安衛	労災	雇用	徴収	労一	健保	国年	厚年	社一	労管	統計	白書
⑥	②	⑤	⑤	③	③	⑥	⑥	⑥				
実力ﾃｽﾄ	1	2	3		4	5	6	7				8

労災 雇用 ⇒ 徴収法

健保 国年 ⇒ 厚生年金法

Point

このほかに
- 実力完成答練⑥
- 総合答練④
- 法改正②
- 中間模試
- 公開模試

があります

総合本科生Plusの充実の合格カリキュラム

- 補講（全４回）
- 年金補講セミナー（全４回）
- 横断セミナー（全２回）
- 計算･事例対策セミナー（全２回）
- 統計･白書セミナー（全２回）

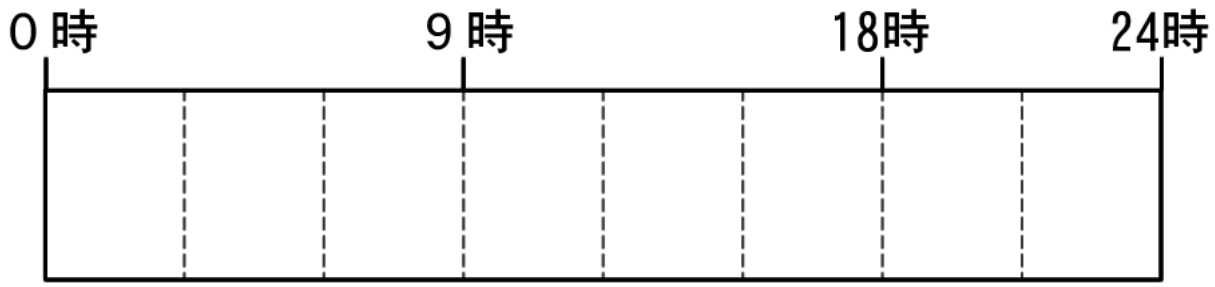
上記オプション講義もカリキュラムに含まれています

2021年目標オプション講義登録人数(2021年7月1日時点)

- 一般常識セミナー・・・・・・・３７４人
  ※「統計･白書セミナー」の旧名称です
  （渋･新･池･横）
- 横断セミナー・・・・・・・・３３１人
  （渋･新･池･横）
- 計算･事例演習セミナー・・・・１８１人
  （渋･池）
- 年金補講セミナー・・・・・・１９５人
  （渋･池）

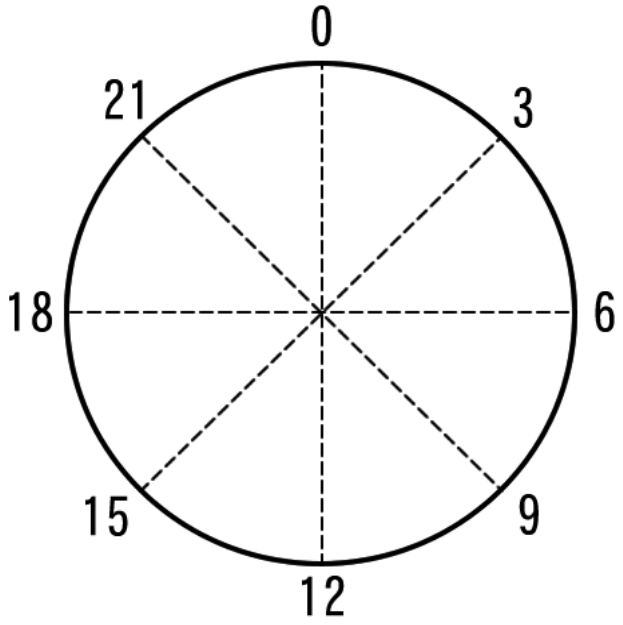
学習計画表

平日

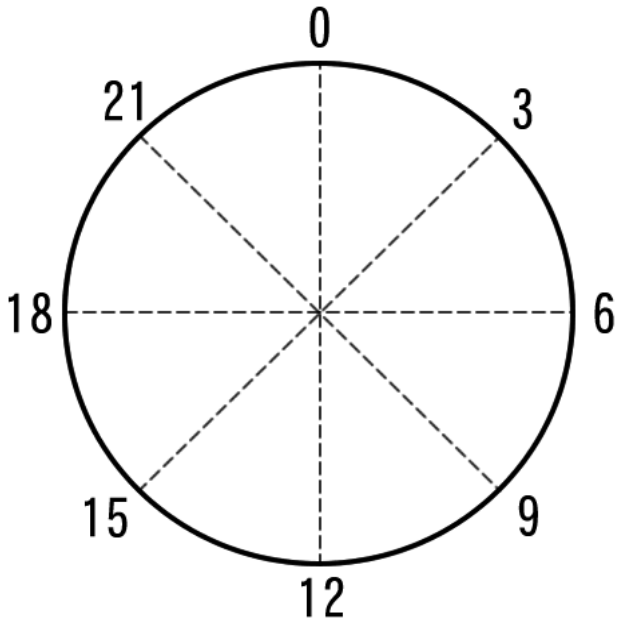


週末

平日



週末



2022 Miyajima